はなぞの

みなみはなえん
南花園だより
第122号・2021年4月

南花園

社会福祉法人　貴陽福祉会　特別養護老人ホーム南花園　松戸市河原塚102-8　TEL 047-392-0881　FAX047-392-0882
特別養護老人ホーム第二南花園　松戸市紙敷 1186-8　TEL 047-392-3336　FAX047-392-3366

支えあえる 地域づくりを目指して

松戸市東部高齢者いきいき安心センター
（東部地域包括支援センター）
センター長　青木　里美

私は平成二十八年より、東部高齢者いきいき安心センターにて、社会福祉士として、総合相談に携わってきました。この度、令和三年度より、センター長を務めさせていただくことになりました。どうぞ宜しくお願い致します。日頃はセンターの活動に対し、地域の皆様に多大なご協力とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、昨年から新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、「新しい生活様式」として、三密（密閉・密集・密接）を避けるために、ソーシャルディスタンス（社会的距離）を保つことや、オンラインを活用したパソコン等での会議が当たり前になっています。また、従来の相談業務に関しても、「多世代型地域包括ケアシステムの推進」のために、高齢者分野だけではなく、他分野にまたがる複雑化した相談や、制度の狭間にある方を、適切な機関に繋ぐまでの支援をすることが明文化されました。

その中で地域共生社会に向けて、支えあう地域づくりとして、住民主体の社会資源の開発支援が求められています。例えば、認知症の方の支援として、オレンジ協力員の方を中心とした「オレンジパトウォーク」という、地域住民を中心とした見守り活動が行われています。認知症は誰でもなる可能性があります。そのため、地域での支えあいがより求められています。

また、今年度は介護報酬改定に伴い、改定率は＋0・70％と軽微なプラスになりましたが、コロナウイルス感染症や大規模災害によって介護事業者にとって厳しい環境が続いています。今回の改定は『感染症や災害への対応力強化』『地域包括ケアシステムの推進』『自立支援・重度化防止の取組の推進』『介護人材の確保・介護現場の革新』『制度の安定性・持続可能性の確保』を図ることが大きな柱となっています。

今後もコロナウイルス感染防止に取り組み、地域の皆様が安心して暮らせるよう「断らない相談窓口」として、地域の皆様と一緒に、繋がりのある暖かい地域を目指してまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

南花園 永年勤続者表彰

当法人では勤続五年毎に、永年勤続者表彰を行っています。

今年も四月一日、南花園開園記念日にあたり、南花園永年勤続者十四名の表彰を行いました（7ページ参照）。

上段右から：川田・森川・小松田・村岡・越川・高橋・安藤
下段右から：田島・其田・桧山・村原・岩村・麻場・松本

春爛漫

園庭花見バイキング

三月二十七日（土）今年は、お天気に恵まれ、二年ぶりに中庭での開催となりました。

風もなく穏やかな日差し（若干暑かったですが・・・）の中で満開の桜を楽しむ事が出来ました。

この一年は、コロナ禍で外出行事やボランティアの方の慰問も少なく、楽しむ機会が少なかったように思います。

久しぶりに外へ出る事ができ、皆様笑顔で「桜がキレイね!!」「天気で良かった!」「美味しいね!!」「こんないっぱい食べられるかしら⁉」等、話されていました。

中庭で厨房職員の作った焼きそばは、「あっ!!」と言う間に完食し、皆様いつも以上に食事が進んでいました。

予定では、四月二十日頃よりコロナウイルスワクチン接種が始まるようです。感染を気にせず皆様とたくさんの行事を楽しめる環境になる事を心待ちにしております。

来年も満開の桜の下でお花見バイキングをしたいですね。

バイキングメニュー

南花園便り

こんな行事もありました

出前の日 / 冬場

1/18 茶道（初釜）

3/3 雛祭り

2/3 節分（豆まき）

3/20 お彼岸供養

喫茶コーナー / 年4回

誕生会 / 偶数月

音楽療法 / 第1・3日曜日

防災訓練 3/13

作品館

第二南花園便り

3/17 不在者投票（県知事選）

投票所の前に菜の花を飾り、楽しんでいただきました

3/24 従来型特養　誕生会

大きなケーキでお祝いしました

3/3 ひなまつり撮影会

大きな行事は出来ませんが、ひな祭りを楽しみました

3/17 お彼岸供養

いつもより少ない人数で、感染予防対策に気をつけながら行いました

第二南花園便り

2/25 お寿司屋さんイベント

茶碗蒸しや刺身のついた寿司御膳を
召し上がっていただきました

防災訓練&普通救命講習

どんな時でも、万が一に備えて

みんなの広場

コロナ禍でも、元気に過ごしています

デイサービス便り

機能訓練指導員として

機能訓練指導員
髙橋　真一郎

南花園に機能訓練指導員として入職をしてから六年目を迎えました。多くの利用者様との出会いや別れを通し、様々な経験をさせて頂いております。

昨年からコロナ禍で、季節ごとの行事もほとんど中止となり、寂しい思いをされている利用者様も多いかと思います。そのような中でも、壁一面が窓となっている機能訓練室から庭の木々を見て、季節の移り変わりを感じながらリハビリを頑張って頂けているようです。

マスクを着用したままの運動や常時喚起する事での暑さや寒さで快適な環境とは行きませんが、皆様がコロナ禍でも元気な生活を続けられるお手伝いができるように、より一層気を引き締めて頑張りたいと思いさすので、今後ともよろしくお願いいたします。

行事予定

5月
- 節句の会
- テーブルホッケー
- 記憶力ゲーム

6月
- カローリング
- 曲当てクイズ
- いきいき体操

7月
- 七夕の会
- ピンポン五目並べ
- 個人作品

疫病退散 節分

今年の節分は、鬼や福豆・おかめのパネルにお手玉を当て得点を競うレクを行いました。狙いを定めて高得点のおかめに当たる歓声が上がる場面も。

最後に大きな鬼のパネルが利用者様のテーブルにやって来ると「鬼は外!!コロナ去れ~!!」と元気よく豆を投げつけ、掛け声があちらこちらで上がり、コロナ収束を祈願する姿多くみられました。

桃の節句 雛祭り

毎年デイサービスでは、七段飾りの雛人形を飾ります。利用者様からも好評をいただいております。雛祭りレクと称して、雛あられに見立てたカラフルな玉をすくうゲームを楽しみました。このゲーム、ただ単に玉をすくえばいいのではなく、決まった色以外をすくうと0点という厳しいルール。皆様の真剣な目と笑顔のあふれる雛祭りになりました。

こんな行事もありました

お花見

誕生会

ボッチャ

書初め

箸渡しゲーム

フラワーキャッチ

雪合戦

南花園永年勤続

5年勤続表彰

特養介護員　森川　大輝
特養介護員　安藤　昭彦
デイ主任介護員兼生活相談員　村原　直美
デイ機能訓練指導員　高橋真一郎
特養看護職員（非常勤）　松本　頼子
特養介護員（非常勤）　田島恵美子
特養介助員（非常勤）　麻場　広美
特養介助員（非常勤）　川田めぐみ
事務員（非常勤）　岩村まゆみ
デイ看護職員（非常勤）　村岡　洋子
デイ看護職員（非常勤）　越川　千弓

10年勤続表彰

特養介護員　小松田芽衣

15年勤続表彰

調理員　其田　幸一

20年勤続表彰

生活相談員兼介護支援専門員　桧山　栄子

昇格

4／1付
第二南花園
ユニットリーダー
●中井　寛

東部高齢者いきいき安心センター
センター長
●青木　里美

顕彰状受賞

共助会に加入して、二十五年の職員が二名受賞されました。長年福祉に携わり、功績が認められたことだと思います。おめでとうございます。

特養主任介護員　長谷川 立憲
施設長　矢野 久芳

新入職員紹介

南花園

●布留川　有美
特養看護職員（非常勤）

異動

南花園⬆第二南花園
●島　英夫（事務員）

地域包括支援センター⬆デイサービス南花園
（コーディネーター）（生活相談員）
●又吉　武

南花園今後の予定

5月
- しょうぶ湯
- 野点
- 春の遠足
- 喫茶コーナー

6月
- 誕生会
- レク大会

7月
- 喫茶コーナー
- 七夕

その他
- 散髪（毎週月曜日）

第二南花園今後の予定

5月
- 菖蒲湯
- 鯉のぼり見学
- 誕生会

6月
- 園内昼食会
- 防災訓練

7月
- 七夕
- かき氷大会
- 誕生会

その他
- 散髪（毎週水曜日）
- 移動図書

資格取得

【南花園】
●介護福祉士
小松崎　勇樹　特養介護員
宮地　友子　デイ介護員（非常勤）

特定技能介護員＆技能実習生紹介

私達は、介護の勉強に来て頑張っています。よろしくお願いします。

【南花園】
特定技能介護員
グエン　ティ　ハー

技能実習生
包　雨欣（バオ　ウシン）

【第二南花園】
特定技能介護員
陳　紅宇（チン　コウウ）

グエン　ティ　トゥー

技能実習生
青　清（セイ　セイ）

人として 人間らしく生きるために 佛教心をもって 伴にくらしましょう

貴陽福祉会のHP紹介

貴陽福祉会のホームページを是非ご覧ください。要望・お気づきの点がありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。（スマホでも閲覧可能です。）検索は「南花園」で。
HPアドレスは
「https://www.kiyou.or.jp」です。

保育室便り

介護職員随時募集中!! 一緒に働きませんか？

今昔生活雑記帳 九

（江戸の旅食事情 一） 勝手コラム

さて、まくら言葉は「コロナ」となってしまいますが、TV番組も感染予防しながらの制作は大変なようで旅紀行番組も多い様に感じます？ 旅先で出会ったおいしい食べ物の紹介は重要です。コラムは「江戸の旅食事情」の始まりです。

旅の食事情と言っても、その目的・予算によって内容は千差万別です。お金の掛からない方では「木賃宿」泊まるだけで自炊のいわゆる素泊まり。相部屋で食料を持ち込み燃料の柴木などを買い沸かした湯で乾飯を戻して食べたり、囲炉裏の鍋で持ち寄りの雑穀などで粥を作る。つまり食材持参でないと食べられません。旅の宿の他、湯治で旅先に長期滞在の場合に多く見られます。もちろん食事付きの温泉宿もあり、予算によって内容は違いますね。

次は、「商人宿」原則は相部屋ですが食事はでる、行商人などが利用する定宿です。そして「旅籠」今日イメージする楽しみとしての旅の宿。実質観光としての旅行は日常生活とは違う「ハレ」の行事。宿場の旅籠に泊まって、「土地の名物料理を期待する」のはお約束と言うか目的のひとつ。「○○の宿場は名物があるから脚を延ばして次の宿まで行こう」なんて考えるのはドライブのサービスエリア探しと同じ！もちろんガイドブック参照です。

移動中の宿泊の場合普通は日暮れ前に旅籠に入る為、夕食を頂き翌日は朝食を食べて発つ。早立ちの場合はおにぎりなどを宿屋が用意。

一日三食は江戸中期から定着した様で、江戸市中には「そば、天ぷらや寿司などの屋台や煮売居酒屋」がありましたが、田舎では見られず昼食はどうしたのか？ 急ぎ旅では昼のおにぎりもお願いしている事もありそうですが、今回はここまでで！

編集後記

様々な行動や行事等も、新型コロナウィルス感染症の影響を受ける生活が続いており、皆様お疲れの事と思います。私達も一月より、毎月PCR検査を受けており、現在まで陽性者は一人もいませんが、公私共に気の抜けない毎日を過ごしています。

そうは言っても、時は流れます。今出来る、新たな楽しみを発掘していけるよう、最大限の知恵を絞って、挑戦していきたいと思います。

またここで、良いご報告が出来ますように。